

【重要：「専門科目 1」の履修について】

令和 4 年度経済学部進学予定者 各位

経済学部の科目は、学科共通の選択必修である「専門科目 1」、各学科の選択必修である「専門科目 2・3・4」、その他「選択科目」に大きく分類される。

「専門科目 1」は、経済学の学習の入口となる入門的な科目であり、経済学科・経営学科・金融学科で学習することになる多様な学問領域の紹介を兼ねた総論的な科目であるとともに、経済学部での学習の前提として必要とされる基礎的な知識・基本的な考え方を学ぶ科目として位置づけられる。

「専門科目 1」のうち多くの科目については、本郷進学前の教養学部前期課程 2 年次 A セメスター (A1・A2) から、持出専門科目として履修可能となっているため、卒業までを見通した計画的な履修を行うこと。

—例えば、本郷進学後に多くの学生が参加する演習 (必修ではない) は通年 (S1・S2・A1・A2) 開講となっているため、本郷進学後の A セメスター (A1・A2) に「専門科目 1」を履修する必要があるため、演習の時間割 (曜日・時間) と重複する場合、演習に参加することができなくなるため、注意が必要となる。

<参照：令和 3 年度経済学部履修案内>

<http://www.student.e.u-tokyo.ac.jp/gakubu/rishuinf2021.pdf>

【5 ページ】学科共通の選択必修である「専門科目 1」の卒業必要単位数は 20 単位以上となる。

【26 ページ】令和 3 年度以降の経済学部進学者用の「専門科目 1」の令和 3 年度開講予定科目・授業担当者表となる。

【※】令和 3 年度以降の経済学部進学者については、次のように、カリキュラム変更となっているので、十分注意すること。

	令和 2 年度以前 経済学部進学者	⇒	令和 3 年度以降 経済学部進学者
駒場キャンパス開講	12 科目 (24 単位)		10 科目 (20 単位)
本郷キャンパス開講	2 科目 (4 単位)		2 科目 (4 単位)

(注) 令和元年度以前開講の「経済原論 I」又は「経済原論 II」の単位を取得している者について、令和 3 年度以降経済学部進学後の当該単位の取扱は、専門科目 1 ではなく、選択科目として認定されることになる。

令和 3 年 5 月 19 日
経済学部